

会社ではこんな仕事をしています！



訪問看護ステーションの運営

医療機関や福祉施設と連携をとりながら、個々が継続的な医療とケアを受けられる場を提供しています。専門的で柔軟なサービスで、快適で自立した生活を送る支援を行っています。



デイサービスの運営

県内にふたつの施設を開所。様々なアクティビティや季節ごとのイベントが豊富に用意され、利用者が楽しみながら心身ともに健康を保てるようサポートをしています。



住宅型有料老人ホームの運営

県内に4つの施設を開所。専門スタッフが24時間体制で対応し、個々のニーズに合わせたケアを実施。家庭的な雰囲気の中、心の通った温かな介護で自分らしく過ごせる時間を提供しています。



Interview

先輩社員にインタビュー



✔ 仕事で心がけていることは？

利用者さんに対する声掛けです。利用者さんという立場だけでなく、一人ひとり異なる考え方をを持った人間として、常に笑顔を意識してコミュニケーションをとるようにしています。特に、良くない感情は他人に伝わりやすいので、たとえ個人的に気分が落ち込むことがあったとしても、それは態度には一切出さず、相手に悟られないように努めています。

介護福祉士
松本 卓大さん(写真上) 入社3年目

✔ 仕事についたきっかけは？

両親が介護福祉士をしており、幼い頃からお年寄りとお話したり、遊んだりして触れ合うことに楽しさを感じていました。また、祖母と暮らしていた時期もあり、会話をする中で、戦時中の話や文化（歌や遊びなど）を覚えてもらい、現代との違いにもとても興味を惹かれ、もっといろいろな方の話を聞いてみたい、と思ったことがきっかけです。

介護福祉士
小野 萌さん(写真下) 入社2年目



社内研修や交流会の実施

弊社では月に一度の社内研修を通じ、全社員のスキル向上を図っている。入社後も段階を踏んだ新人研修があり教育制度が整っており、さらに、社員同士の交流を促進するため、定期的な交流会も実施。スタッフ間での士気もあがり、より良いサービスの提供が可能となっています。



実習生の受け入れ

若い世代に介護の実習を通じてリアルな経験を提供し、未来の介護者を育成するサポートを実施。積極的に実習生を受け入れ、実践的なスキルや理解を深める機会を提供しています。介護の重要性ややりがいを実感し、将来的な介護職への志望を支援する活動にも力を入れています。

会社の取り組み



株式会社 ローカルトレイン

住所／大分市公園通り1-5-8
TEL／097-574-6077
URL／<https://www.local-train.jp/>



- ◆ 設立／2015年4月1日
- ◆ 従業員数／120名
- ◆ グループ施設／住宅型有料老人ホーム（ステーション常行、グランドステーション迫、ステーション迫、ステーション高田）、デイサービス（迫、公園通り）、ヘルパーステーショントレイン、訪問看護ステーションカブラー、介護保険相談コンタクター
- ◆ 2026年採用状況／大卒・短大卒・専門卒・高卒採用予定 ※採用職種による

事業内容

高年齢福祉事業の運営／開発支援

入社時に必要な資格

- ◆ 介護職員初任者研修
- ◆ 介護職員実務者研修
- ◆ 介護福祉士
- ◆ 看護師 など

入社後に取得可能な資格

- ◆ 相談員
- ◆ ケアマネージャー
- ◆ 介護福祉士 など

笑顔と絆を紡ぎ、心豊かな社会を築く 地域に根ざし、最後まで寄り添うサポートを

「鈍行列車に乗っているような、のんびりとした時間を提供する」をコンセプトに、2015年に大分市東部地区で介護事業をスタート。超高齢化社会を目前に、最後まで看取りのできる施設の必要性を強く感じ、利用者様が自分らしく安心して日々を過ごせる施設を運営。有料老人ホームでは19人定員の小規模制を採用し、一人ひとりと向き合える環境を整えている。医療・介護の連携の重要性がますます高まってくる中で、いかに地域と密着し、寄り添うことができるか。「単に補助するという関わり方ではなく、心のケアと専門的なスキルを通じて、大切な存在となり、豊かな共生社会の構築に貢献したい」と代表の河野寛之さんは語ってくれた。

働く人にとってクリーンな環境を整えることも、これからの介護に重要なことの一つだ。同社では、スタッフ同士のコミュニケーションが活発で、充実した研修制度が整っているため、経験の浅い若手スタッフでも働きやすい。

2023年度も賞与に関して年3回を実現。有休消化の促進、柔軟な勤務体制を整え、資格取得などもサポート。地域の未来を担う仕事に新しい風を吹かせながら、これからも時代を支えるプロフェッショナルとして前進し続けるだろう。